

## 追突事故・バック事故多発

- 車間距離を十分にとりましょう
- バック時は、必ず後方の安全確認を行いましょう

雪山で見えにくい時は・・・身を乗り出して確認！

雪山の陰からの飛び出し注意！  
脇道から乗用車・人が出てくるかも知れません！

交差点手前、滑って交差点内で衝突！注意しましょう

# 見通し悪く、「いつか・・・事故が」

信号機や横断歩道のない交差点、出合い頭に衝突  
小6男児が重体、下校後に車と衝突

2016/12/21(水) 22:22

21日午後0時40分ごろ、埼玉県の市道交差点で、近くのパート女性(35)の軽乗用車と、小学6年の男子児童(11)の自転車が出合い頭に衝突した。男子児童は上半身を打ち、意識不明の重体。警察によると、現場は信号機や横断歩道のない交差点。男子児童は下校して出掛ける途中、女性は子どもを迎えに行く途中だったという。

気のゆるみ スピード出し過ぎていませんか？

「なれた道・なれた仕事」に注意！ <"だいじょうぶだろう"は厳禁です>

交差点 信号が、「青」に変わった！ チョット待て！ もう一度、安全確認しよう

バックは、『カメが歩くスピードの気持ちで！』

車間距離を十分に！ 滑って、追突を未然に防止

守ろう！ 子供と高齢者！

## 運転中にスマートフォンに気を取られ

脇見運転・・・死亡事故に禁錮刑 女性はね死なす

(2016年12月22日午後10時33分)

車の運転中にスマートフォンに気を取られ女性＝当時(20)＝をはねて死なせたとして、自動車運転処罰法違反(過失致死)の罪に問われた元看護師の被告(32)に地裁は22日、禁錮9月(求刑禁錮1年)の判決を言い渡した。裁判官は判決理由で「緊急の用があったとは認められず、運転態度は厳しい非難に値する。被害者の無念は筆舌に尽くしがたく、実刑で臨むほかない」と述べた。判決などによると、4月6日午後9時ごろ、岐阜県の県道で乗用車を運転中、助手席のスマホに気を取られ、派遣社員の女性をはね、死亡させた。

## 『わき見をしていた』午後5時 センターライン越え、正面衝突、7人重軽傷

◇車が動いているときは、いかなる場合も 常に、100%運転に集中しましょう◇

2016年12月22日 2時05分

21日午後5時すぎ、福岡県の県道で乗用車がセンターラインを越えて対向車線を走っていたデイサービス施設の送迎用のワゴン車と正面衝突しました。この事故で双方の車の男女合わせて7人が病院に運ばれ、このうちワゴン車で送迎されていた82歳から93歳までの女性4人がろっ骨や腰の骨を折るだけがありました。現場は片側1車線の緩やかにカーブした道路で、警察によりまずと乗用車を運転していた女性は「脇見をしていた」と話しているということです。

## 信号機の無い交差点 乗用車側に『一時停止』

通学途中の女子中学生 右折車にはねられ大けが

◇交差点、右折時は・・・直進車はもちろん、右からの横断歩行者・自転車にも注意しましょう◇

2016/12/21(水) 19:55

21日午前7時40分ごろ、富山県の国道で道路を横断していた女子中学生(15)が交差点を右折してきた乗用車にはねられました。女子中学生は病院に運ばれましたが右足の骨を折るだけがありました。現場は信号機の無い交差点で乗用車の進行側には一時停止の標識がありました。女子中学生は学校に行く途中でした。警察では乗用車を運転していた70歳男性会社員から状況を聞くなどして事故の原因を調べています。

## トラックの荷台ぶつかる 世界遺産の法隆寺、重文の門損壊

2016/12/23(金) 1:29

22日午後3時40分ごろ、奈良県にある世界遺産の法隆寺で、国の重要文化財に指定されている「東院四脚門(しきやくもん)」にトラックの荷台がぶつかり、門の屋根の一部が損壊した。トラックを運転していたのは造園会社のアルバイトの男性(74)で、荷台を立てた状態のまま気付かずにトラックを発進させたため衝突した。事故直後は、荷台が門の屋根下部に食い込んだ状態だったという。男性は、法隆寺から請け負った除草作業を行うために現場を訪れていた。